

製品名: MAP2K7 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81060**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	48kDa

抗原情報

遺伝子名	MAP2K7
別名	MKK7; Jnk2; MAPKK7; PRKMK7
遺伝子 ID	5609.0
SwissProt ID	O14733
免疫原	大腸菌で発現したヒト MAP2K7 の精製された組み換え断片。

背景

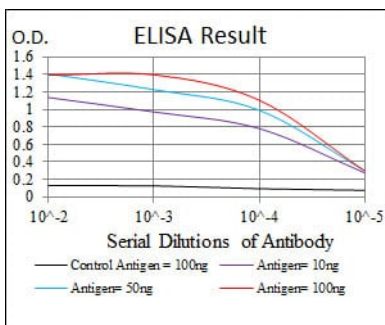
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、MAP キナーゼキナーゼファミリーに属する二重特異性タンパク質キナーゼです。このキナーゼは MAPK8/JNK1 および MAPK9/JNK2 を特異的に活性化し、MAP3K1/MEKK1、MAP3K2/MEKK2、MAP3K3/

MEKK5、MAP4K2/GCKなどのMAPキナーゼキナーゼによってリン酸化・活性化されます。このキナーゼは、炎症性サイトカインや環境ストレスに対する細胞応答を媒介するシグナル伝達に関与しています。異なるアイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが見つかっていますが、支持され、定義されている転写バリエーションは1つだけです。

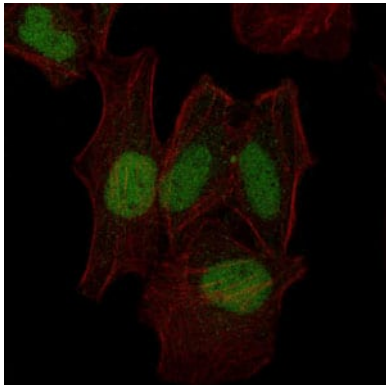
研究分野

アポトーシス、MAPKシグナル伝達経路

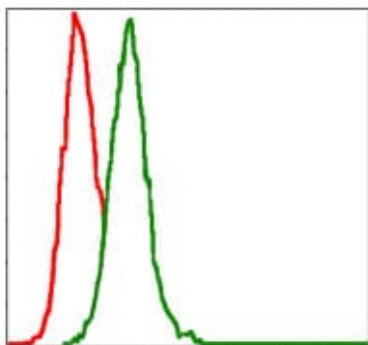
画像データ



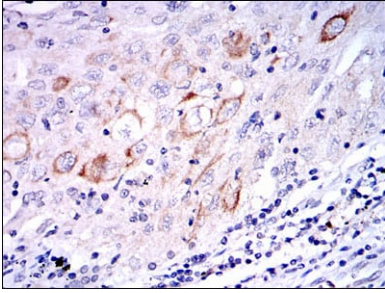
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



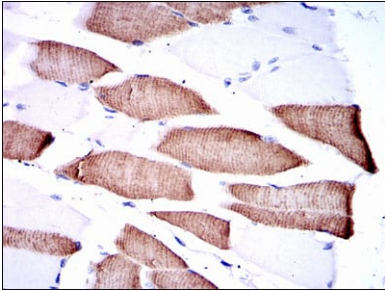
MAP2K7 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。赤: アクチンフィラメントを Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識。



MAP2K7 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による MAP2K7 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による MAP2K7 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト筋肉組織の免疫組織化学分析。